

DPLL がする枝刈り (前回までのあらすじ)

- 単位伝播 (Unit propagation)
 - 単位節 (l) が存在するとき、リテラル l を真とする変数の割り当てを自動的に行うこと
- 空節 (empty clause) の存在
 - 空節 $()$ が F に存在するとき、少なくともその変数の割り当てでは F を充足することができない
 - ⇒ 最後に割り当てた変数の真偽値を変える
 - それでも空節が出たら、2番目に最後に割り当てたのを……

用語の確認（前回までのあらすじ）

a, b, c などを**変数**という。

x が変数であるとき、 x と $\neg x$ を**リテラル**という。